

## 肝疾患診療連携拠点病院における医療従事者のウイルス肝炎感染に関する認識度

分担研究者：是永匡紹 所属先 国立研究法人国立国際医療研究センター 肝炎情報センター  
研究協力者：八橋 弘 所属先 国立病院機構 長崎医療センター  
研究協力者：横内 望 所属先 国立研究法人国立国際医療研究センター 肝炎情報センター  
研究協力者：考藤達哉 所属先 国立研究法人国立国際医療研究センター 肝炎情報センター

研究要旨：ウイルス肝炎はわが国の国民病と位置づけられ、約 350 万人のキャリアが存在すると推定されている。様々な対策により、肝炎ウイルス検査の未受検者は約 77 万人に減少した一方で、約 53～120 万人が陽性と知りながら受診していないと推測されており、肝臓専門医のみならず非専門医、自治体の肝炎ウイルス対策部署・保健所、健診医療機関や保険者等にも肝炎ウイルス検査受検促進、陽性者を受診、受療へ導くことの重要性を認知させることが急務である。その対策として多職種による肝炎医療コーディネーター(Co)養成が全国的に進められている。

肝疾患診療連携拠点病院では各施設に、相談・支援センターが設置され、電話・面談等で相談を受けており、多くは治療費助成、病気に関することである。その一方で、偏見・差別に関する相談は5%以下と少ないものの、回答に苦慮することも多い。今回、厚生労働行政推進調査事業費補助金（肝炎等克服政策研究事業）八橋班が使用しているウイルス肝炎の感染に関するアンケートを約 100 名（医師 20%，看護師 50%）に行ったところ、感染に対する認識度にばらつきがあること、更に経口感染する A 型、E 型肝炎に関する回答にばらつきを認め、Co 教育にはある一定線の知識が必要であると推察された。

### A. 研究目的

ウイルス肝炎はわが国の国民病と位置づけられ、約 350 万人のキャリアが存在すると推定されている。2011 年統計では約 77 万人が未受検とされているが、2011 年から 5 歳毎の受検勧奨によって、健康増進事業でも約 400 万人以上受検しており、その統計からは肝炎ウイルス検査を受けている絶対数は低下していると推測される。その一方で、陽性と知りながら受診していない、或いは受診を継続していない約 53～120 万人の陽性者への対策が急務である。

その対策として、肝臓専門医のみならず非専門医、自治体の肝炎ウイルス対策部署・保健所、健診医療機関や保険者等にも肝炎ウイルス検査受検促進、陽性者を受診、受療へ導くことの重要性を認知させることが重要であり、その方法の一つとして、肝炎医療コーディネーター(Co)養成が全国的に開始され、平成 29

年度内に全都道府県で養成開始となった。

本研究では、肝疾患診療連携拠点病院内に設置されている相談・支援センター関係者に肝炎ウイルスの感染に対する認識度を調査することで、今後の Co に対する教育・認定の必要な知識を探索することを目的とする

### B. 研究方法

肝疾患診療連携拠点病院相談・支援センター向け研修会で、厚生労働行政推進調査事業費補助金（肝炎等克服政策研究事業）八橋班が作成したウイルス肝炎感染に関するアンケートは 11 題 23 問を 15 分間で解答し、アンサーパットにて解析を行った。

設問内容は参考資料 1 に示す。

## C. 研究結果

参加者は 54 施設、110 名（医師 25 名、看護師 52 名、MSW16 名、事務・相談員 13 名、その他 5 名）解答結果を下記に示す。

問 1 a 咳をすると他人に移すか？  
インフルエンザ

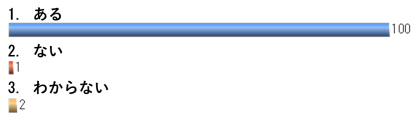
00:00



キーバッド数:150 投票数:76

問 1 b 咳をすると他人に移すか？  
肺結核

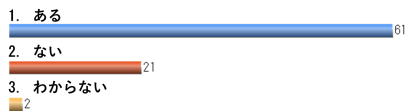
00:00



キーバッド数:150 投票数:103

問 1 c 咳をすると他人に移すか？  
麻疹（はしか）

00:00



キーバッド数:150 投票数:84

問 1 d 咳をすると他人に移すか？  
B型肝炎

00:00



キーバッド数:150 投票数:95

問 2 a 食事を通じて感染する可能性？  
B型肝炎

00:00



キーバッド数:150 投票数:101

問 2 b 食事を通じて感染する可能性？  
E型肝炎

00:00



キーバッド数:150 投票数:101

問 2 c 食事を通じて感染する可能性？  
O157感染症

00:00



キーバッド数:150 投票数:104

問 2 d 食事を通じて感染する可能性？  
HIV感染症

00:00



キーバッド数:150 投票数:99

問3 C型肝炎の患者さんと食事して感染する確率は？

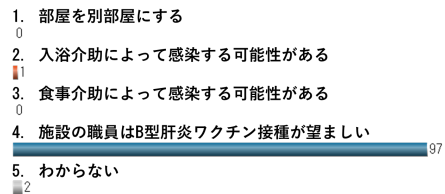
00:00



キーボード数:150 投票数:101

問7 介護施設のB型肝炎ウイルス感染者の対応について

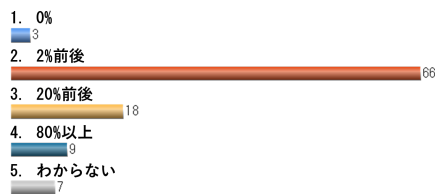
00:00



キーボード数:150 投票数:100

問4 C型肝炎の患者さんの採血をした針を自分に刺した際の感染する確率は？

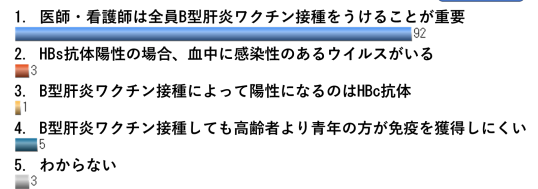
00:00



キーボード数:150 投票数:103

問8 正しいものを一つ選んでください

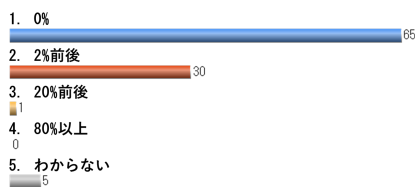
00:00



キーボード数:150 投票数:104

問5 C型肝炎の患者さんを刺した蚊が別の人へ感染させる確率は？

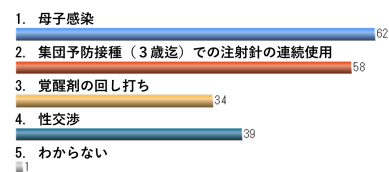
00:00



キーボード数:150 投票数:101

問9 52歳(昭和42年)男性のB型慢性肝炎感染経路の可能性が高いと考えられるのは(複数回答可)

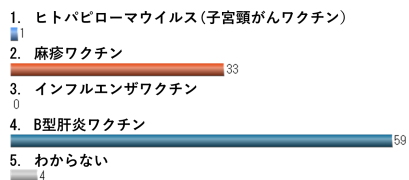
00:00



キーボード数:150 投票数:70

問6 生後6ヶ月迄に全員受けることされている予防接種は？

00:00



キーボード数:150 投票数:97

問10① 差別偏見～「B型（C型）肝炎のYさん、こちらどうぞ。」と大きな声で・・・

00:00

- 1. 適切である 1
- 2. 適切でない 102
- 3. わからない 0

キーボード数:150 投票数:103

問11① 差別偏見～C型肝炎の患者さんに対して、肝炎ウイルスの感染力がないという証明書を持ってくれるまで治療しない

00:00

- 1. 適切である 1
- 2. 適切でない 99
- 3. わからない 4

キーボード数:150 投票数:104

問10② 差別偏見～感染に気をつけるともに、皆にわかるように貼り紙で注意喚起をした

00:00

- 1. 適切である 3
- 2. 適切でない 99
- 3. わからない 0

キーボード数:150 投票数:102

問11② C型肝炎ウイルス排除後の患者さんに「排除後でも検査をする必要があるので定期的に通院してください」伝えた

00:00

- 1. 適切である 85
- 2. 適切でない 17
- 3. わからない 0

問11③ 看護師は、病気を治すことが仕事であるから、助成・救済制度は知る必要もなく、患者に伝えることもしなくてよいと考え相談は受けない

00:00

- 1. 適切である 9
- 2. 適切でない 94
- 3. わからない 0

キーボード数:150 投票数:102

問10③ 差別偏見～ウイルス性肝炎患者さんのみ別の使い捨てを使用し、シャワーのみ最後に使用

00:00

- 1. 適切である 1
- 2. 適切でない 97
- 3. わからない 2

キーボード数:150 投票数:100

キーボード数:150 投票数:103

#### D. 考察

B型、C型肝炎ウイルス感染に関する内容よりも、A、E型肝炎ウイルス = 経口感染に対する知識が低下していた。

C型肝炎ウイルスに対する針刺し事故の確率は2%程度であるが、回答にはらつきが認められ、20%以上感染すると回答した人が約30%存在した。また、蚊に刺されても感染する可能性があるかと答えた割合が30%を占めた。

この様に、拠点病院の医療従事者でさえ、認識度が異なる現状では、一般市民の肝炎ウイルスに対する誤解を解消することは難しい。HCVの撲滅(elimination)を目指し、差別・偏見を減少させるためには「相談業務を担う拠点病院で正しい知識を共有すること」を、早急に行わなければならないことを示唆している。

また、HBVワクチンは1歳未満で投与を終わらなければ、無料化の対象にならないこと。その一方で、麻疹ワクチンは1歳以降であること。これらを知らない人が多く存在することも明らかになった。

啓発活動においてワクチン接種、抗ウイルス剤の助成制度等を広めていく際に、他のワクチンの投与時期の確認、感染する確率等、を改めて知識として保持しなければならないことが明らかになった。

#### E. 結論

拠点病院の肝Coでさえ、肝炎ウイルス感染に対する基本的な知識が不足している。

全国の肝Coに対して知識を均てん化することも重要であるが、拠点病院内のCoの知識向上も重要であり、講義のみならずe-Learning等で質問・回答を行い、スキルアップ等を絶えず行う必要がある。

#### F. 健康危険情報

無(統括研究報告書にまとめて報告)

#### G. 研究発表

##### 1. 発表論文

なし

##### 2. 学会発表

なし

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

##### 1. 特許取得

なし

##### 2. 実用新案登録

なし

##### 3. その他

なし